

[別紙]
様式1

✓事業報告書
✓(自令和3年4月1日至令和4年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 信愛会
- ① 財団 ・ 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
- ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
 その他
- ③ 基金制度採用 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 ✓広島市安佐南区伴東七丁目9番2号
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること

- (3) 設立認可年月日 ✓平成6年5月27日

- (4) 設立登記年月日 ✓平成6年6月10日

(5) 役員及び評議員

	氏名	備考

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	日比野病院	広島市安佐南区伴東7-9-2	一般病床 51床
			療養病床 95床
			[医療保険 95床]
介護老人保健施設	老人保健施設 しんあい	広島市安佐南区伴東7-9-3	入所定員 80名 通所定員 85名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
 3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業所名	実施場所	備考
医療介護センター 訪問看護	広島市安佐南区伴東5-8-24	
医療介護センター 訪問介護	広島市安佐南区伴東5-8-24	令和3年7月31日廃止
高齢者用福祉施設めぞん大塚 デイサービス	広島市安佐南区大塚西3-3-25	(休止中)
高齢者用福祉施設めぞん大塚 小規模多機能型居宅介護	広島市安佐南区大塚西3-3-25	
高齢者用福祉施設めぞん大塚 シニア住宅	広島市安佐南区大塚西3-3-25	
デイサービスとも	広島市安佐南区伴東8-17-5	
デイサービス長楽	広島市安佐南区長楽寺3-8-8	
信愛会居宅介護支援事業所	広島市安佐南区伴東5-8-24	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益事業(社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種類又は事業所名	実施場所	備考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年5月27日 定時社員総会 第27期事業報告書の報告および、第27期計算書類の承認
 令和4年3月30日 定時社員総会 第29期予算案の承認

- 注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要領の写しの添付に代えても差し支えない。医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を発行する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式2

法人名 医療法人 信愛会

※医療法人整理番号

所在地 広島市安佐南区伴東七丁目9番2号

✓ 財 産 目 録
(令和 4年 3月 31日 現在)

1. 資 産 額 . . . 2,773,230 千円
2. 負 債 額 . . . 1,817,269 千円
3. 純 資 産 額 . . . 955,961 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	. 1,154,358
B 固 定 資 産	. 1,618,872
C 資 産 合 計 (A+B)	✓ . 2,773,230
D 負 債 合 計	. 1,817,269
E 純 資 産 (C-D)	✓ . 955,961

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (法人所有 賃借 . 部分的に法人所有(部分的に賃借)

建 物 (法人所有 賃借 . 部分的に法人所有(部分的に賃借)

貸借対照表

(令和 4年 3月 31日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	✓. 1,154,358	I 流 動 負 債	✓. 1,114,516
現金及び預金	294,420	買掛金	26,420
事業未収金	503,423	短期借入金	978,000
有価証券	5,000	短期リース債務	4,884
薬品	9,753	未払金	35,676
貯蔵品	61	未払費用	18,791
前渡金	137,302	前受金	2,407
前払費用	617	預り金	28,350
未収入金	33,244	仮受金	1
短期貸付金	96,609	未払法人税等	18,027
立替金	1,537	未払消費税等	1,959
仮払金	76,590		
貸倒引当金	▲ 4,200		
		II 固 定 負 債	✓. 702,753
II 固 定 資 産	✓. 1,618,872	長期借入金	392,207
1 有 形 固 定 資 産	✓. 1,339,289	長期リース債務	3,406
建築物	1,103,825	預り敷金	800
構築物	25,387	退職給与引当金	306,340
医療用器械備品	15,623		
器具備品	27,856		
車両運搬具	10,248		
リース資産	8,290		
土地	148,059		
2 無 形 固 定 資 産	✓. 31,764	負 債 合 計	✓. 1,817,269
借地権	27,742	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	2,814	I 出 資 金	81,300
電話加入権	1,200	II 積 立 金	874,661
水道施設利用権	8	繰越利益積立金	874,661
3 そ の 他 の 資 産	✓. 247,819		
投資有価証券	1,243		
出資金	110		
施設利用権	8,400		
入会金	525		
差入保証金	20,530		
敷保金	6,667		
保険積立金	207,145		
修繕積立金	3,200		
資 産 合 計	✓. 2,773,230	純 資 産 合 計	✓. 955,961
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	✓. 2,773,230

法人名 医療法人 信愛会

※医療法人整理番号

所在地 広島市安佐南区伴東七丁目9番2号損 益 計 算 書（自令和 3年 4月 1日 至令和 4年 3月 31日）

（単位：千円）

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,620,774
2 事業費用		
(1) 事業費	2,536,384	2,536,384
本来業務事業利益		<input checked="" type="checkbox"/> 84,390
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		361,924
2 事業費用		390,849
附帯業務事業損失		<input checked="" type="checkbox"/> 28,925
事業利益		<input checked="" type="checkbox"/> 55,465
II 医療外収益		
受取利息	3	
その他の事業外収益	107,620	<input checked="" type="checkbox"/> 107,623
III 医療外費用		
支払利息	14,324	
その他の事業外費用	23,906	<input checked="" type="checkbox"/> 38,231
經常利益		<input checked="" type="checkbox"/> 124,857
IV 特別利益		
固定資産売却益	110	110
V 特別損失		
固定資産除却損		
税引前当期純利益		<input checked="" type="checkbox"/> 124,967
法人税・住民税及び事業税		41,257
当期純利益		<input checked="" type="checkbox"/> 83,709

様式 5

法人名 広島市安佐南区伴東 7-9-2

※医療法人整理番号

--	--	--	--

所在地 医療法人 信愛会

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の 内容	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
<input checked="" type="checkbox"/> 該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

✓ 監事監査報告書

医療法人 信愛会
理事長 日比野 誠一郎 殿

私は、医療法人信愛会の令和3会計年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

✓ 令和 4年 5月 27日
医療法人 信愛会
監事 [REDACTED]